

# 第5章 高齢者福祉計画

## 1 高齢者福祉計画の体系

施策	事業項目	
高齢者が安心して暮らせるまちづくり	(1) 在宅福祉サービスの充実	軽度生活援助事業 さわやか出前理美容サービス事業 高齢者日常生活用具給付事業 ひとり暮らし高齢者「愛の定期便事業」 緊急通報システム装置の設置事業 外出支援サービス事業 地域ケアシステム推進事業 配食サービス事業 在宅福祉サービスセンター事業 ひとり暮らし老人等ふれあい給食サービス事業 徘徊高齢者家族支援サービス事業 移送サービス事業 生活管理指導短期宿泊事業
	(2) 施設サービスの充実	養護老人ホーム ケアハウス(軽費老人ホーム) 有料老人ホーム 老人福祉センター
	(3) ボランティア人材・団体の育成・支援と福祉意識の醸成	福祉員制度の充実 地域介護予防活動支援事業・ボランティア等の育成・支援 福祉教育の実施
	(4) 安心・安全のまちづくりの推進	防犯・防災・緊急時対策の推進 バリアフリーのまちづくり 身近な相談の場の充実
高齢者の社会参加といきがいづくり	(1) 社会参加の促進	社会参加の推進 高齢者のボランティア活動等への支援
	(2) 生涯学習活動の推進	
	(3) 敬老会事業の推進	集落敬老会事業の推進及び補助
	(4) スポーツ活動等の推進	
	(5) 高齢者の就業支援	シルバー人材センター 高齢者の知識・技術の活用
	(6) 活動拠点の整備	
	(7) 老人クラブ活動の補助及び活動支援	

## 2 高齢者が安心して暮らせるまちづくり

### (1) 在宅福祉サービスの充実

#### 軽度生活援助事業

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯を対象に、除草や剪定、家屋の軽微な修繕及び軽度な家事援助を、石岡地方広域シルバー人材センターに委託して有償で実施します。また、要介護認定者に対しても、介護保険サービスにないサービスについては必要に応じて行います。

#### <サービス提供計画/実績>

	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数(人)	95	220	125	100	228	128	108	240	132
延べサービス提供量 (時間)	4,746	2,531	,215	4,986	3051	1,935	5,370	3200	2,170

平成23年度は見込量

#### <サービス提供計画>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実利用者数(人)	240	240	240
延べサービス提供量(時間)	3200	3200	3200

#### サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

### さわやか出前理美容サービス事業

病気やケガ等の理由により自力で理美容所に行くことができない概ね65歳以上の高齢者に対して、理美容業者の協力を得て自宅を訪問して理美容サービスを行います。今後も、サービス利用の促進に向け周知に努めます。

#### < サービス提供計画 / 実績 >

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数（人）	22	15	7	24	10	14	27	12	15
延べサービス提供量（回）	83	50	33	85	33	52	88	35	53

平成 23 年度は見込量

#### < サービス提供計画 >

	平成 24 年 度	平成 25 年 度	平成 26 年 度
実利用者数（人）	10	10	10
延べサービス提供数（回）	35	35	35

#### サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らしや高齢者世帯等の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

高齢者日常生活用具給付事業

65歳以上のひとり暮らし・寝たきり高齢者等に対して、電磁調理器・消火器等の給付または貸与を行い、高齢者の日常生活の便宜を図ります。

<サービス提供計画/実績>

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数(人)	30	15	15	30	4	26	30	2	28
延べサービス提供量(回)	30	15	15	30	4	26	30	2	28

平成 23 年度は見込量

<サービス提供計画>

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実利用者数(人)	5	5	5
延べサービス提供数(回)	5	5	5

サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

## ひとり暮らし高齢者「愛の定期便」事業

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者の方に乳製品を配布し、安否の確認と健康の保持および孤独感の解消を図ります。

## &lt;サービス提供計画/実績&gt;

	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数(人)	217	224	7	220	247	27	225	230	5
延べ配布本数(本)	70,383	69,301	1,082	71,478	68,399	3,079	73,303	69,500	3,803

平成23年度は見込量

## &lt;サービス提供計画&gt;

	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度
対象者数	人	230	235	240
延べ配布本数	本	69,500	70,500	72,000

サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らし高齢者の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

緊急通報システム装置の設置事業

概ね 65 歳以上のひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等に対して緊急通報装置等の整備をし、急病や災害時の緊急時に消防署への通報体制を整え、高齢者の方の不安を取り除き在宅生活の支えとします。

< サービス提供計画 / 実績 >

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数 (人)	231	218	13	235	250	15	240	240	0

平成 23 年度は見込量

< サービス提供計画 >

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実利用者数 (人)	245	250	255

サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

## 外出支援サービス事業

車の運転のできない70歳以上のひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯の方等に、医療機関や福祉施設に行く際のタクシー初乗り料金の助成券を年間24枚交付します。

### < サービス提供計画/実績 >

	平成21年度			平成22年度			平成23年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数(人)	315	321	6	318	307	11	320	310	10
延べサービス提供量(枚)	3,764	3,479	285	3,836	3,558	278	3,884	3,700	184

平成23年度は見込量

### < サービス提供計画 >

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実利用者数(人)	320	330	340
延べサービス提供量(枚)	3,800	3,950	4,100

### サービス見込量及び確保のための方策

今後要介護者の高齢者の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

地域ケアシステム推進事業

在宅の高齢者や心身に障がいのある方々が、家庭や地域の中で安心して暮らせるように、援護が必要な方一人ひとりに、福祉・保健・医療の関係者が連携したケアチームを組織し、各種在宅サービスが受けられる制度です。地域ケアコーディネーターが中心となって進められ、介護などに関する相談や必要な在宅サービスを組み立てて提供します。なお、地域包括支援センターの総合相談支援事業や包括的・継続的ケアマネジメント事業との連携も十分に図りながら、地域包括ケアの実現に向けて事業を進めます。

【 地域ケアシステムの事業内容 】

<p>「地域ケアコーディネーター」の配置</p>	<p>地域ケアコーディネーターは、地域の実情と関係諸制度を理解している者の中から選任され、地域への啓発活動や関係機関との連絡調整、サービスを必要とする対象者やニーズの把握、サービス調整会議への諮問、在宅ケアチームの編成などの業務にあたります。</p>
<p>「サービス調整会議」の開催</p>	<p>対象者一人ひとりの状態に合わせて、最も望ましい保健・医療・福祉サービスを提供するため、専門医を含む各分野の実務者から会議員を選出し、会議員による「サービス調整会議」を開催し、対象者に対する処遇方針（サービスプログラム）を策定するとともに、処遇の経過を点検します。</p>
<p>「在宅ケアチーム」の活動</p>	<p><b>ア 地域の実態把握</b>  「地域ケアコーディネーター」を中心として、対象者等の状況とサービス供給側の人的資源、機関、施設等の状況を把握するとともに、保健・医療・福祉関連団体・機関等の協力を得て、対象者の実態やニーズを把握します。</p> <p><b>イ 「在宅ケアチーム」の組織化及びサービスの提供</b>  「地域ケアコーディネーター」は、サービス調整会議等の結果に基づき、「在宅ケアチーム会議」を開催し、援護を必要とする一人ひとりの対象者ごとに、保健師やホームヘルパー、民生委員、かかりつけの医師等の直接的なサービス担当者が在宅ケアチームを組み、役割分担と相互連絡を図ることによって、的確で効率的なサービスを提供します。</p> <p><b>ウ 「キーパーソン」の設置</b>  在宅ケアチームの構成員の中から当該在宅ケアチームのまとめ役となる「キーパーソン」を選出し、「キーパーソン」は対象者や家族のニーズの変化に対応した適切なサービスが図れるよう常に把握し、変化が生じた場合は「地域ケアコーディネーター」等に連絡、調整します。</p>



## &lt; サービス提供計画 / 実績 &gt;

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
	実績	実績	実績
実利用者数 (人)	86	84	80
会議等の開催数 (回)	12	12	20

平成 23 年度は見込量

## &lt; サービス提供計画 &gt;

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実利用者数 (人)	80	80	80
会議等の開催数 (回)	12	12	12

## 配食サービス事業

概ね 65 歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯で疾病等の理由により調理が困難な方へ栄養バランスのとれた食事 (昼食又は夕食) を宅配します。

## &lt; サービス提供計画 / 実績 &gt;

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
	実績	実績	実績
実利用者数 (人)	-	46	50
延べサービス提供量 (食)	-	3,389	4500

平成 23 年度は見込量

## &lt; サービス提供計画 &gt;

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実利用者数 (人)	50	60	70
延べサービス提供量 (食)	4,500	5,500	6,500

サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業や介護(予防)サービス等との連携を図り事業を推進していきます。

在宅福祉サービスセンター事業

概ね65歳以上の高齢者や障がい者へ、適切な家事・介護等の援助を非営利的に行う福祉を提供し、家族の身体的・精神的負担の軽減を図り、家事や介護の必要がある方に有償のボランティア（協力会員）を派遣します。

<サービス提供計画/実績>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	実績	実績	実績
実利用者数（人）	157	162	150
延べ利用件数（件）	2,181	1,769	1,700

平成23年度は見込量

<サービス提供計画>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実利用者数（人）	150	150	150
延べ利用件数（件）	1,700	1,700	1,700

サービス見込量及び確保のための方策

今後要介護者の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

ひとり暮らし高齢者等ふれあい給食サービス事業

概ね65歳以上のひとり暮らしの方へ、生活圏域毎に会食を主とし、引きこもりや孤独感の解消を目的とし、又は配食のサービスを提供し介護予防と仲間づくりを推進し、生きがいづくりの支援を図ります。

<サービス提供計画/実績>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	実績	実績	実績
延べ利用者数（人）	1,707	1,433	1,400
実施回数（回/年）	36	36	36

平成23年度は見込量

## &lt;サービス提供計画&gt;

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
延べ利用者数（人）	1,400	1,400	1,400
実施回数（回/年）	36	36	36

サービス見込量及び確保のための方策

今後ひとり暮らしの高齢者の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

## 徘徊高齢者家族支援サービス事業

概ね65歳以上の徘徊高齢者を介護している家族で、かつ、保護することができる方へ、徘徊高齢者を保護するための位置情報端末機（GPS）を貸与します。

## &lt;サービス提供計画/実績&gt;

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数（人）								1	
延べ利用件数（件）								1	

平成 23 年度は見込量

## &lt;サービス提供計画&gt;

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実利用者数（人）	1	1	3
延べ利用件数（件）	1	3	10

サービス見込量及び確保のための方策

今後認知症高齢者の増加が見込まれることから、他の高齢者福祉サービス事業との連携を図り事業を推進していきます。

### 移送サービス事業

要介護者、要支援者、障がい者等の移動制約者に対して社会福祉協議会やNPO法人等が福祉有償運送サービスを実施するに当たり、福祉車両だけでなく一般的なセダン型車両も利用できるようになり、福祉有償運送の円滑な実施を支援します。

### 生活管理指導短期宿泊事業

介護保険制度の要介護認定において対象外となる高齢者のうち、基本的な生活習慣が欠如しているひとり暮らし高齢者を一時的に養護する必要がある場合に、短期間の宿泊により、日常生活に対する指導や支援を行い、基本的な生活習慣の確率が図られるよう援助します。

#### <サービス提供計画/実績>

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
実利用者数(人)	1	0	1	1	0	1	1	1	0

平成 23 年度は見込量

#### <サービス提供計画>

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実利用者数(人)	1	1	1

#### サービス見込量及び確保のための方策

地域包括支援センターや民生委員等の連携をしながら、サービスが必要な高齢者を把握し、事業の推進に努めます。

## (2) 施設サービスの充実

### 養護老人ホーム

家庭状況、住宅などの事情により、自宅での生活が困難な低所得の65歳以上の高齢者を対象に、自立支援を行うための施設です。

今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、養護老人ホームの事業者等との連携を図ってまいります。

### ケアハウス（軽費老人ホーム）

60歳以上で、身体機能の低下等で在宅の生活に不安があり、家族の援助を受けられない方が入所する施設です。

今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、軽費老人ホームの事業者等との連携を図ってまいります。

### 有料老人ホーム

高齢者の方々が安心して快適な生活を送ることが出来るように、概ね60歳以上で、共同生活が可能の方が入所できる施設です。なお当市にある有料老人ホームは、介護付です。

今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、有料老人ホームの事業者等との連携を図ってまいります。

### 老人福祉センター

地域の高齢者のために、生活・健康相談、レクリエーション活動等の便宜を供する施設です。今後ひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれることから、引き続き老人福祉センターの事業者等との連携を図ってまいります。

老人福祉センター「みのり荘」

< サービス提供計画 / 実績 >

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
延べ利用者数 (人)	10,800	10,925	125	11,000	10,102	898	11,200	12,000	800

平成 23 年度は見込量

< サービス提供計画 >

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
延べ利用者数 (人)	11,000	11,000	11,000

小美玉温泉「ことぶき」

< サービス提供計画 / 実績 >

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
延べ利用者数 (人)	30,100	29,173	927	30,200	28,328	1,872	30,500	13,500 改修中	17,000

平成 23 年度は見込量

< サービス提供計画 >

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
延べ利用者数	人 34,000	34,500	35,000

霞台厚生施設組合高齢者福祉センター「白雲荘」

< サービス提供計画 / 実績 >

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
延べ利用者数 (人)	27,900	22,296	5,604	28,000	20,131	7,869	28,200	21,400	6,800

平成 23 年度は見込量

< サービス提供計画 >

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
延べ利用者数 (人)	21,400	21,400	21,400

### (3) ボランティア人材・団体の育成・支援と福祉意識の醸成

#### 福祉員制度の充実

福祉員は社会福祉協議会の選任を受け、民生委員や社会福祉協議会との連携を図りながら、

住民の中で孤立する方がいないよう、見守りや目配り、気配りをする事  
 遠慮から社協まで届いてこない小さな声を拾って繋げる事  
 福祉サービスの存在を知らなくて利用できない方がないよう口コミの啓発に努める事  
 住民からの相談やサービス提供の必要がある方がいた場合、すぐに民生委員か社協へ連絡することなど

を役割としています。

安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めていくために福祉員制度の充実に努めます。

#### 地域介護予防活動支援事業の推進・ボランティア等の育成・支援

高齢者が安心して生活していくためには、公的サービスだけでなく民間団体やボランティア等によるきめ細かなサービス提供体制の整備が重要です。そこで、ボランティア連絡協議会等を中心に、各種研修を通して必要な知識・技術の習得や情報交換を行い、ボランティアの拡大や人材の育成に努めます。

また、住民や福祉推進団体との連携の強化やコミュニティ活動体制の充実を図り、主体的で活力ある活動を推進するとともに、地域の代表者と連携しながらコミュニティ活動の中心となる、リーダーやボランティアの育成・確保に努めます。

#### 地域介護ヘルパー養成研修会の開催

< サービス提供計画 / 実績 >

	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度		
	計画	実績	増減	計画	実績	増減	計画	実績	増減
開催回数(回)	2	2	0	2	2	0	2	2	0
養成者数(人)	60	58	2	60	63	3	60	67	7
延べ参加者数(人)	410	468	2	528	531	3	588	598	10

平成 23 年度は見込量

<サービス提供計画>

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
開催回数（回）	2	2	2
養成者数（人）	60	60	60
述べ参加者数（人）	658	718	778

福祉教育の実施

子ども達が高齢者や社会福祉について関心を持ち、自ら考え、より良く行動できる力を養うことを目的に、保育園・幼稚園児と高齢者との交流や、小・中学校の福祉教室の一層の活性化、総合的な学習の時間での取組やボランティア体験学習など、福祉教育の推進を図ります。また、地域住民や地域の子ども会と高齢者との交流機会の拡大を推進し、福祉をテーマとした生涯学習講座の充実を図ります。



## (4) 安心・安全のまちづくりの推進

### 防犯・防災・緊急時対策の推進

地域防犯体制の強化や住民の防犯意識の向上に努め、住民と関係機関が一体となった防犯体制を確立するために、防災に関する広報活動や防災訓練等により、住民の防災意識の普及・啓蒙を図ります。さらに、緊急時の安全確保策として、ソフトとハードの両面からの支援を整備・検討していきます。

また、ボランティア等に対する啓発普及活動や、消防署と連携し救急時に迅速、かつ適切な対応を図るための救急講習や緊急時、特に夜間でも対応可能な近隣協力員の確保など、人的ネットワークの救急体制整備も検討します。

### バリアフリーのまちづくり

茨城県の「人にやさしいまちづくり条例」に基づき、高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした生活ができるよう、スロープ・手すりの設置などによる段差の解消や、見やすい案内板の設置・整備など、引き続きバリアフリーのまちづくりを推進します。

### 身近な相談の場の充実

健康や生活に不安を持つ高齢者が身近に気軽に相談のできる窓口としての地域包括支援センターの充実を図ります。

また、地域のボランティアや民生委員、医療、保健、福祉等で構成されている地域ケアシステムとの連携を図り、高齢者の持つ様々な相談や問題にあたり、高齢者が安心して生活できるまちづくりを推進します。

### 3 高齢者の社会参加と生きがいづくり

#### (1) 社会参加の促進

##### 社会参加の推進

老人クラブ等の自主的な活動を促進しながら、高齢者がこれまで培ってきた知識、経験、技能を活かして地域社会に積極的に参加し、世代間の交流等、多くの高齢者の参加を得ながら、より充実した社会活動が行えるよう支援していきます。

##### 高齢者のボランティア活動等への支援

高齢社会における地域住民の支えあいを促すため、高齢者自らがボランティア等として積極的に地域社会に係わり、地域の交流を深めていくことができるよう地域住民グループ支援事業を推進します。

#### (2) 生涯学習活動の推進

高齢者の個性を活かし、多様な活動ができるよう、年齢層や社会経験に応じた各種講座等の場を提供し生涯学習の機会を充実させ、広報紙やホームページ等により情報提供の充実にも努めます。また、グループ・団体等の活動への支援の充実にも努めます。

#### (3) 敬老会事業の推進

高齢者の長年の社会貢献に対して感謝と敬意を表するとともに、住民自らが地域福祉に対する理解と協力を深め、高齢者の健康と生きがいづくり、社会参加、ふれあいのネットワークづくり等を実施することにより、高齢者が安心して自立した生活ができるように、集落敬老会事業の補助及び推進していきます。

#### ( 4 ) スポーツ活動等の推進

---

高齢化が進む中で、高齢者がスポーツ活動に楽しく参加し、日常の生活の中でスポーツ活動を継続していくことにより、体力の維持や健康の増進、多世代交流等ができるように、高齢者が取り組みやすいコミュニティスポーツの育成と普及を検討します。また、老人クラブでのスポーツへの取組の促進とスポーツリーダー等の養成に努めます。さらに、体育指導員・スポーツコーチ等の連携の促進と、公共施設等の有効利用に向け、コミュニティスポーツの場として開放できるよう検討していきます。

#### ( 5 ) 高齢者の就業支援

---

##### シルバー人材センター

高齢者に適した日常生活に密着した臨時的、短期的な仕事を提供しています。高齢者は、自己の能力を活用することにより、追加的な収入を得るとともに、高齢者自身の自立と福祉の増進が図られます。

##### 高齢者の知識・技術の活用

高齢者職業相談の機会を充実させ、高齢者の持っている様々な知識、経験、技術などを地域で活用でき、生きがいつくりにつながるようしていきます。

#### ( 6 ) 活動拠点の整備

---

各地区にある公民館や集落センター等が、認知症予防教室等の介護予防事業や老人クラブ活動等の生きがいつくり事業において活用されています。今後も地域包括ケアの促進や介護予防・健康づくりと生きがいつくりの身近な拠点施設として、住民が主体性を持って各サービスを利用できるよう支援することで既存施設の有効活用に努めます。

## (7) 老人クラブ活動の補助及び活動支援

---

老人クラブ活動を通し、福祉活動への参加促進や交通安全運動、防犯対策、生きがい活動・ニュースポーツ等の取組が行われ、生きがい対策と健康づくり対策等が進められています。今後とも、高齢者がいきいきと暮らせるよう老人クラブへの補助及び活動支援に努めます。

高齢者に合った各種のスポーツ大会、健康づくりを目的とする事業

趣味の講座や集い、各種学習会、技術、知識の伝承等、いきがいづくりを目的とする事業

演芸大会、話し合いの会等、こころのリフレッシュと余暇の活用を目的とする事業

各世代間の交流、ふれあいを助長することを目的とする事業等